



南砺市

定例記者会見資料（10月）

担当課 エコビレッジ推進課

担当者 SDGs 推進係 井並

☎0763-23-2050

地域課題解決型市民活動支援事業 ～ 子どもたちが安心して学べる居場所づくりを応援 ～

■ 内容説明

南砺市では、地域の活性化と課題解決を目指し、本年度より「ガバメントクラウドファンディングを活用した地域課題解決型市民活動支援事業補助金」を創設しました。

この制度は、地域課題に取り組む市民団体の事業費支援とともに、社会的認知度を高めることを目的としています。多くの市民に活動を知ってもらい、共感や支援の輪を広げることで、多様な人々が支え合う持続可能な地域づくりを推進します。

■ 事業概要

1. 事業名 HSCおよび類似の特性をもつ子どものためのオルタナティブスクール「ひとつ」運営事業
2. 事業主体 ユニセキベース（南砺市井波）
3. 背景・趣旨

全国で約35万人の子どもが学校に通えず、その多くが感受性の強い「HSC（Highly Sensitive Child）」（ひといちばい敏感な子）といわれている。HSCは5人に1人の割合で存在し、繊細な特性ゆえに公立小学校の生活が負担となり、不登校につながるケースがある。

ユニセキベースでは、こうした子どもたちが安心して学べる場として、南砺市井波に少人数のオルタナティブスクール「ひとつ」を開設。子どもたち一人ひとりの個性やペースを尊重し、自然体験や興味を活かした学びを通じて自己肯定感を育み、人とのつながりを築きながら、将来的な自立と社会参加を目指した支援を行っている。

当事業では、スクールの活動をさらに広げ、より多くの子どもたちや家庭を支援することを目的に、HSCへの理解を深めるための情報発信や、同じ悩みを抱える家庭を対象とした相談会・交流会の実施にかかる費用を支援します。

4. 支援内容

- (1) 補助金額 100万円（寄附金額にかかわらず交付）
 - ・HSCの理解促進に向けた講演会や啓発イベント、少人数学習や体験活動に必要な指導者研修・教材費、個別相談会や交流会の開催に要する費用などの支援
 - (2) その他の支援
 - ・（公財）南砺幸せ未来基金による事業の伴走支援
 - ・HSCに対する理解と共感を得る機会としてGCFを活用
募集サイト：ふるさとチョイスGCF
プロジェクト名：HSCの子ども（ひといちばい敏感な子）が安心できる学校を南砺市に。
約35万人の不登校問題に向き合う挑戦
- 募集期間：2025年9月16日～2025年12月14日（90日間）
目標金額：200万円

オルタナティブスクール ひとつ



1週間の
ながれの例

	MON	TUE	WED	THUR	FRI
9:00-10:00	基礎（かず・漢字・計算など）				
10:00-11:00	ことば	制作	制作	学習 音楽	ボランティア
11:00-12:00					
12:00-13:00	お昼ごはん				
13:00-14:00	プロジェクト (個別)学習	デイ	会議	ひとつ	校外学習
14:00-15:00					

こどもが決める時間割例

安心できる環境での
学びを大事にしています



学校に行きたくても行けない
5人にひとり、HSCの子に
安心できる学びの選択肢を届けたい

実施者 ユニセキベース

募集サイト ふるさとチョイスGCF

募集期間 2025年9月16日～12月14日(90日間)

目標金額 200万円